

秋の法要・健康講座・ミニコンサート



講師には、臨床心理士の川田行雄先生をお招きしました。こころとは、自分一人で作るものではなく、誰かとのコミュニケーションによって形成されます。つまり個と個をつなぐ^{みち}路が、個個路=こころなのだそうです。それは現実の自分と理想とする自分との対話をも意味します。現実の自分と理想とする自分の釣合いが取れることが、健康なこころの状態と言えるのです。

9月6日（日）の午後1時～徳成寺において、秋の法要と健康講座が開かれました。この日はあいにくのお天気でしたが、おかげ様で無事にお勤めすることができました。健康は何よりの宝物なので、秋の法要ではいつも健康をテーマにしています。よく「病は気から」と言いますので、「健康なこころとは？」についてお話して頂きました。



トランペットミニコンサートでは、藤林潤さんが、5種類のトランペットを用意して、それぞれ違う音色を楽しませて下さいました。思い出のサンフランシスコや星に願いをなどの海外の名曲と、銀座の恋の物語・見上げてごらん夜の星を・ハナミズキなど日本の曲を演奏して下さいました。胸にじ〜んと沁みる演奏で一同大変感動しました。

演奏の合間には、5種類のトランペットについて解説して頂きました。それぞれに長さが違っていたり、高音が出るなどの特徴があるそうです。

仏様をバックに奏でる藤林さんは、本当に格好よかったです。仏様もさぞ聞き惚れたに違いありません。

